

プログラム

学会テーマ「キャリアをつなぐ～持続可能な看護の発展～」

第1会場

口演・シンポジウム・講演会

10:00～ 開会式(第1会場)
15:55～ 閉会式(第1会場)

10:20～10:55

第1群 <看護倫理> 3題

座長 雫 伸幸(独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター)

1	身体拘束解除カンファレンスの効果について～アンケートから見たこと～	医療法人社団一成会 たちばな台病院 相馬 美香
2	多床室の婦人科患者が抵抗を感じるプライバシーに関する看護師の発言	学校法人東海大学医学部付属病院 岩田 杏菜
3	感染隔離病棟で認知症高齢者看護に対して看護師が感じた倫理的ジレンマ	横浜国立大学中・神経脊椎センター 鈴木 理香

◇シンポジウム◇ 開催時間 11:00～12:00

テーマ 「シームレスなケアの実現に向けて」

座長 草場 美千子(公益社団法人神奈川県看護協会 地域看護課 統括課長)

シンポジスト: 曾我 利江(川崎市多摩区役所 地域みまもり支援センター 地域支援課 課長)

: 河村 朋子(一般社団法人横浜市磯子区医師会 在宅部門統括管理責任者)

: 中村 茜(在宅看護センター Life & Com 在宅看護専門看護師)

* 12:15～13:05 ランチョンセミナーのサテライト中継

◇講演会◇ 講演時間 13:20～14:50

テーマ 「持続可能な看護のキャリア」

講師 坂本 すが

学校法人青葉学園 東京医療保健大学 副学長

15:00～15:55

第2群 <看護実践> 5題

座長 清雲 聡子(公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院)

4	小児・新生児領域におけるきょうだい支援に関する現状調査	学校法人東海大学医学部付属病院 早川 真理子
5	気管切開をした神経難病患者のコミュニケーション方法の獲得	横浜国立大学中・神経脊椎センター 木村 未希
6	人工透析通院患者への積極的な介入を目指す取り組み～情報共有シートの使用による看護師の意識変化～	公益社団法人地域医療振興協会横須賀市立市民病院 神谷 沙織
7	治療過程への不安が強い造血幹細胞移植患者の療養を支える看護～精神的成熟に影響をもたらした看護師の関わり～	学校法人東海大学医学部付属病院 牟田口 志保
8	繁忙日にアンガーマネジメントを取り入れることによる効果	社会医療法人財団互恵会 大船中央病院 福田 智也

第2会場

口演・ランチョンセミナー

10:20～10:55

第3群 <クリティカルケア> 3題

座長 三崎 洋美(医療法人社団福寿会 愛川北部病院)

9	体外式 VAD 装着後、離脱に至った劇症型心筋炎の1症例	公立大学法人横浜市立大学附属病院 今野 貴紘
10	CAM-ICU 使用における ICU の現状調査～計画外抜去症例を振り返って～	JA 神奈川県厚生連相模原協同病院 富永 竜馬
11	ICU 在室中に記憶の歪みを生じた患者の記憶の実態	社会医療法人社団三思会 東名厚木病院 鈴木 健斗

11:00～11:45

第4群 <看護管理・看護教育> 4題

座長 松山 一樹(医療法人社団早雲会 相模湖病院)

12	コロナ禍での面会制限による家族と患者への関わりとは～思いを表出することが困難な A 氏と夫をつなぐオンライン面会での看護師の役割～	医療法人社団協友会 金沢文庫病院 唐木 純子
13	プリセプター役割を果たす上での自己効力感と指導上の思いに焦点を当てて	医療法人社団藤和会 厚木佐藤病院 海老原 ひとみ
14	若手看護師の職務上の心理的動揺と職務を遂行するための対処	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター 古矢 美帆
15	A 病院における周麻酔期看護師導入の経緯	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立足柄上病院 片柳 素子

❖ランチョンセミナー❖ 開催時間 12:15～13:05

テーマ 「女性のライフステージにおける健康課題」

座長 熊谷雅美

社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院 特任院長補佐

講師 平田明日香

医療法人社団善方会 よしかた産婦人科 助産師

協賛企業 大塚製薬株式会社

* 13:20～14:50 講演会のサテライト中継

15:00～15:45

第5群 <多職種連携・地域包括ケア> 4題

座長 原 久美(医療法人平和会 平和病院)

16	地域包括ケア病棟における自宅での転倒予防退院指導の取り組み	社会医療法人社団三思会 東名厚木病院 高木 則彦
17	心不全療養指導士による看護介入の実際～心不全患者が地域で生活するための退院支援～	藤沢市民病院 坂本 一矢
18	A 病院におけるがんゲノム医療を受けた患者のがんの専門窓口活用の実際	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター 池田 恵理
19	新卒訪問看護師の就職に向けた訪問看護ステーションと看護師養成機関における連携	株式会社マザー湘南 訪問看護そよかぜ 水野 美奈子

第3会場

示 説

パネル展示時間 10:00～15:45

発表形態は質疑応答形式です。プレゼンテーションは行いません。

10:20～11:05

第6群 <多職種連携・地域包括ケア> 3題

20	地域包括ケア病棟の退院支援に向けた取り組み～フローチャートを運用して～	医療法人社団藤和会 厚木佐藤病院 土方 宏之
21	外来高齢患者を在宅支援に繋ぐ担当看護師導入を目指して～患者情報シートを活用した継続看護実践への取り組み～	医療法人山内龍馬財団 山内病院 近藤 里恵
22	緩和ケアチーム専従看護師の取り組み～患者ケアに必要な情報と緩和ケアチーム活動に必要な情報の一元化～	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター 浦崎 多恵

11:10～11:55

第7群 <看護実践> 4題

23	その人らしさを知るための看護師・介護者の視点・思考	医療法人社団山本記念会 山本記念病院 大森 恵子
24	身寄りがなく判断能力が不十分な患者の意思決定支援を経験して	学校法人聖マリアンナ医科大学 川崎市立多摩病院 原 真紀
25	慢性期の脊髄損傷患者の経口内服下剤を使用しない排便管理の関わり～経口内服下剤を使用しない排便管理が可能となったプロセスを明らかにする～	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団 神奈川リハビリテーション病院 松本 亜由美
26	重症COVID-19肺炎患者の腹臥位療法における褥瘡発生に関する症例対照研究	学校法人聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 池田 陽子

15:00～15:45

第8群 <看護管理> 3題

27	夜勤者の疲労度と病院へ求めるもの	医療法人社団明芳会 北小田原病院 茅野 祐子
28	夜間看護補助者業務の実態と今後の課題について～導入後1年間のタスクシェア/シフトに向けた取り組み～	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター 平井 律子
29	小児専門病院の看護師の妊娠から育児休業・復職支援までのニーズの検討(第1報)～復職支援プログラムの評価から～	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター 横本 めぐみ

10:20～11:05

第9群 <がん看護> 3題

30	血液腫瘍患者における在宅ターミナルケアへの移行支援～余命の告知を受けた人工呼吸器装着患者のレジリエンスを高めた一考察～	学校法人東海大学医学部付属病院 印藤 咲弥香
31	終末期がん患者のせん妄ケアに対する看護師の葛藤の実態と意識変容	社会医療法人社団三思会 東名厚木病院 吉原 香緒里
32	がん患者・家族が退院に抱いている共通点から見えたもの～退院支援面接から～	学校法人聖マリアンナ医科大学病院 市沢 美樹

15:00～15:45

第10群 <看護教育> 3題

33	ICUにおける卒後2年目看護師が現場で感じる不安	国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 鈴木 貴司
34	コロナ禍の研修評価～受講後アンケートから経験学習の要素を分析する～	公益社団法人神奈川県看護協会 研修課教育研修班 森 啓子
35	助産師職能委員会の企画した研修評価～研修後のアンケート調査から～	公益社団法人神奈川県看護協会 令和2年度、令和3年度助産師職能委員会 藤波 富美子

10:20～15:45

神奈川県看護協会から発信！

神奈川県看護協会の主な事業について紹介するコーナーです。協会の事業をもっと知っていただき、もっと参加していただきたく、各事業の特徴をわかりやすくまとめたポスターを作成しました。是非、お立ち寄りください！

ポスター掲示

❖ 災害に備えよう！出前講座の実際

～災害救護対策委員会・災害支援ナースの活動～……………医療安全・災害医療・感染症対策課

❖ わたしが訪問看護師になったワケ……………地域看護課

❖ 時代の変化に柔軟に対応できる

看護管理者への成長を支援しています……………研修課 認定教育班

❖ 「そうだ、相談にいこう。」……………ナースセンター課

第4会場

10:20～11:50 14:20～15:50

看護研究なんでも相談コーナー

学会参加者、来場者の方を対象に、看護研究に関する様々な相談や質問に講師がお答えいたします。

- 取り組んではみたものの行き詰っている…
- 分析方法の妥当性や考察に不安がある…
- 対象者の選定や倫理的配慮はどうするの？
- 研究計画書の作成や記載時の注意点 等

例えば…
このような悩み

《講師》 市川 砂織 先生

(学校法人湘南ふれあい学園 湘南医療大学保健医療学部 看護学科 助教/がん看護専門看護師)

《相談コーナーの利用について》

- ❖ 相談時間：1 グループ 20～25 分程度
- ❖ 相談時間枠：[A]10:20～ [B]10:50～ [C]11:20～ [D]14:20～ [E]14:50～ [F]15:20～
- ❖ 利用方法：[事前申込] 下記の必要事項①～⑦をご記入のうえ、E-mailにてお申込みください。

- ①氏名(代表者1名のみ) ②参加人数(代表者以外の人数) ③施設名 ④施設電話番号 ⑤E-mail アドレス
⑥希望する時間枠(上記相談時間枠より第2希望までお選びください) ⑦相談内容(簡潔に記入)

E-mail : kensyu@kana-kango.or.jp 締切:令和4年11月14日(月)

*学会の事前申込(定員300名)の方が対象となります。ご注意ください。

*申込後、1週間以降も返信がない場合にはお問合せください。

[当日申込] 第4会場入口 **研究コーナー受付** にて、9:15～受付けます(事前申込優先、先着順)

12:20～13:10

看護研究ミニ支援講座

これから看護研究をやってみようと思っている方や取り組んでいる方、また、再度基本から学んでみようと思っている方、50分間のミニ講座に参加してみませんか。参加した後、口演発表の聴き方や示説発表の見方も変わります。クリティークする力をつけて、研究の第一歩を踏み出してみませんか？！みなさまのご来場をお待ちしております。

《講師》 市川 砂織 先生

(学校法人湘南ふれあい学園 湘南医療大学保健医療学部 看護学科 助教/がん看護専門看護師)

《看護研究ミニ支援講座の参加について》

- ❖ 定員：座席20名程度/立見5～10名程度(密集を回避するため、座席間隔を設けています)
- ❖ 参加方法：開始時刻までに、直接ご来場ください

10:20～15:55

訪問看護認定看護師活動紹介・相談コーナー

実践現場で日々活躍している訪問看護認定看護師 3 名が、地域療養の場において看護・ケアに役立つ知識、技術を紹介します。

《担当》 山崎 慶 （コミュニティNS合同会社 ひなた訪問看護ステーション）
大内 智美 （コミュニティNS合同会社 ひなた訪問看護ステーション）
塩崎 恵美 （医療法人社団康心会 訪問看護茅ヶ崎ふれあいステーション）

《主な内容(予定)》 ※学会開催時の感染状況により、内容を変更・中止する可能性があります

◆パネル展示…

- ✦ 訪問看護の実際
- ✦ 退院支援と意思決定支援の事例から

◆動画上映コーナー…

- ✦ 訪問看護師の 1 日
- ✦ 意思決定支援「人生会議」短編ドラマ(横浜市)

◆展示紹介コーナー…

- ✦ 病院の医療処置を在宅で継続する工夫
在宅での代用方法や工夫のいろいろを紹介します
- ✦ 訪問看護の基本
サービスや利用方法などについて
- ✦ 「医療・ケアについてのもしも手帳」(横浜市)の紹介

◆相談コーナー…日頃の疑問や悩みの相談にも応じますので、どうぞお気軽にお声かけください